

中なかいいネ！通信

令和元年9月発行



令和元年度 第1回 中なかいいネ！推進会議 開催

令和元年6月21日に開催した中なかいいネ！推進会議では、第4期計画策定に向けて現在推進中の第3期計画に関して改めて意見交換を行いました。

「中なかいいネ！推進会議」とは？

「中なかいいネ！」とは、中区地域福祉保健計画の愛称で、地域の人々がお互いに支えあい助けあいながら、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるようなまちづくりを目指して、中区に住む人・働く人・全ての人々が協力しながら進めていく計画です。

中なかいいネ！推進会議は、13からなる地区の代表と、民生委員児童委員や保健活動推進員などの関係団体や関係機関の代表で構成しており、中区地域福祉保健計画を推進していくための会議です。



＜会議の様子＞
活発な意見交換がありました

第3期計画（平成28年度～令和2年度）を推進中です

《第3期計画推進の2本の柱》

♡中なかいいネ！で“えん”結び！
中区は地域の「見守り力」を高めます

♡中なかいいネ！で“元気”いっぱい！
中区はまちぐるみで「健康づくり」を目指します

こんなご意見をいただきました。

○見守りは見るだけでなく、声かけ等の一歩進んだ対応をしていきたいです。
○生活のちょっとした困りごとを住民同士で助け合う取組が増えています。

○健康づくりには、居場所づくりや交流が必要です。
○ひとり暮らしの方も外出の機会や家事等の日常作業があることで、健康づくりにつながっています。

計画は地域にある課題を解決するプロセスこそが重要です。
地域の課題を出発点にみなさんで考えていきましょう。

第4期計画（令和3年度～令和7年度）に向けて動き始めています

令和元年度	令和2年度	令和3年度
第3期計画推進 →		4月 第4期計画開始
7～8月 区民意識調査	4～9月 策定のための会議開催	
10～12月 グループインタビュー	10～11月 計画素案に対する区民意見募集の実施	
3月 第4期計画骨子確定	3月 第4期計画確定	

あなたのまちの中なかいいネ！

今年の夏は“うちわ”で啓発！
～“障害”のことを理解してもらうために～

障害のある人が、地域でその人らしく暮らし続けるためには、さりげなく住民の方に見守ってもらえる地域づくりが必要です。しかし障害によってはその独特の行動から、周囲の人もどのように対応したらよいか戸惑ってしまいます。

そこで、中区障害者自立支援協議会「見守り分科会」では、障害のある当事者やその家族が中心となり、「それをするには理由(わけ)がある」ということをA4カラー版、4コマ漫画を活用したチラシを作成しました。

これまでコンビニエンス、バス編、電車編、そして病院の待合室編を作成し、掲示や配布

してきました。

今夏は、電車編と待合室編の4コマ漫画を活用したうちわを作成し、地域でのイベントで配布しています。



中区いいところ撮りコラム⑳



“ちょっとした困りごと”への対応～ボランティアグループが立ち上がりました！～

住民の皆さんが、安心して自分らしく暮らしていくことができるように、「お互いさまの助けあい活動」が始まっています。

【困りごと引き受け隊】

対象エリア:第3地区

ご高齢の方や障害のある方を対象に、草むしりや電球の交換などを行い、生活のちょっとした困りごとを解決するために、平成30年10月に結成されました！

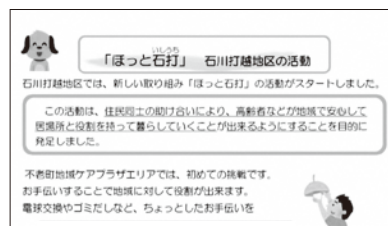


草むしりの対応中…

【ほっと石打】

対象エリア:石川打越地区

あいさつ運動を通じて地域住民同士の交流を図るとともに、買物のお手伝い、ゴミ出し等、ちょっとした暮らしの中の困りごとの解決をします。令和元年7月に発足しました！



生活支援コーディネーター瓦版より(抜粋)

※今現在、立ち上げに向けた話し合いを重ねている地域もあります。
詳細については、中区社会福祉協議会にお問い合わせください。

たくさん「いいところ」投稿お待ちしております。

中区社会福祉協議会



【編集・発行】

横浜市中区役所 福祉保健課事業企画担当 TEL 045-224-8330 / FAX 045-224-8157
社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 TEL 045-681-6664 / FAX 045-641-6078